

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

2015年度 7月例会のご案内

日 時： 2015年 7月 12日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・無料
京都外国語大学英語教育研究会会員・・・・300円
学生・・・・200円 一般・・・・500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp
鈴木寿一（京都外国語大学） j_suzuki@kufs.ac.jp

内容： 今回は松村淳一先生に実践報告をしていただき、率直にお悩み事を出していただきます。後半は下記にあります「実践上で悩んでいること」を実際の教材に基づいて、みなさんと解決策を探っていきます。

13：10～ 受付
13：30 開会

進学校における英語授業についての悩みあれこれ

大阪府立富田林高校 松村淳一

勤務校は地域で2番手の進学校で、毎春多くの生徒が4年制大学へ進学していきます。4 技能統合型の英語授業の重要性が叫ばれて久しく、さらにアクティブ・ラーニングなど、新たな授業の在り方を模索することも必要となってまいりました。4 技能をバランスよく身につけさせること、他者と協働して学習や課題解決を進めること、自分で学習する力をつけること、大学入試に突破できること、などなどを考慮した英語授業を実践したいと考えているのですが、日々悩みは尽きません。英語授業は今後どのような授業スタイルを取っていけばよいのか、どんなことをすれば生徒の力がつくのか・・・授業をして、反省して、ちょっと改善しての連続です。

当日ではラウンド制（になっているのかどうか怪しいですが）を取り入れたコミュニケーション英語とフォーカス・オン・フォーム（になっているのかどうかこれ又怪しいのですが）での英語表現の授業でどのように実践しているかを報告させていただきます。その中で参会者の方と意見交換やアドバイスをいただければ嬉しく思います。よろしくごお願い致します。

以下、発表概要です。

- ① 学校や生徒状況の紹介
- ② コミュニケーション英語（ラウンド制指導法をベースにした活動）
 - ◆ 内容理解
 - ◆ 音読活動
 - ◆ Q and A
- ③ 英語表現（フォーカス・オン・フォームをベースにした活動）
 - ◆ インプットによる例文の内容理解
 - ◆ 文法項目への気づき
 - ◆ 例文の音読練習
 - ◆ 英作文練習
- ④ 実践上で悩んでいること
 - ◆ コミュニケーション英語でアクティブなインプットにならない。生徒がだれてしまう。
 - ◆ 音読はおおむね参加状況は良い。そのあとに続く活動（ストーリー・リテリングなど）をしたいが、進度が遅くなってほかの教員との歩調が合わない。
 - ◆ 英語表現では、「今何を教えて、何を後に回すか」という精査ができないでいる。

17:00 閉会

今後の予定： 諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

9月13日（日）例会 於）京都教育大学
10月11日（日）例会 於）京都教育大学
12月13日（日）例会 於）京都教育大学
1月10日（日）例会 於）京都教育大学

3月19日（土）・20日（日）第22回中学高校教員のための英語教育セミナー
於）キャンパスプラザ京都